

**あま市文化の杜指定管理者  
選定講評**

**平成 29 年 9 月 25 日**

**あま市文化の杜指定管理者選定委員会**

あま市文化の杜指定管理者選定委員会（以下「委員会」という。）は、あま市文化の杜指定管理者選定に関して、あま市の設置する公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例（平成 22 年あま市条例第 69 号）第 4 条の規定に基づき、被選定者を選定しましたので、次のとおり報告します。

平成 29 年 9 月 25 日

委員長	早川	安広
委員	金子	真奈美
委員	寺尾	すみ子
委員	照喜名	一男
委員	服部	岩雄
委員	後藤	幹寿
委員	・川	晋市
委員	木村	元彦

# 目次

<b>第 1 審査体制</b> .....	<b>1</b>
<b>第 2 委員会の開催経過</b> .....	<b>1</b>
<b>第 3 審査結果</b> .....	<b>2</b>
1 資格審査 .....	2
2 提案審査 .....	2
3 講評 .....	5
(1) 審査結果について .....	5
(2) あま SL 共同事業体を優先候補者とした主な点 .....	5
4 意見 .....	6

## 第1 審査体制

あま市指定管理者選定委員会設置要綱（平成 22 年あま市告示第 189 号）第 3 条第 2 項の規定に基づき、学識経験者の外部委員 4 名及び市職員 4 名の計 8 名の委員で構成される委員会を設置した。委員会では、提案者からの提案書類の審査を行い、指定管理者優先候補者を選定した。

委員会の構成は、次に示すとおりである。

役 職	委 員 名	所 属 等
委員長	早川 安広	あま市副市長 (前任：小出 春夫 平成 29 年 3 月 31 日まで)
委 員	金子真奈美	美和図書館運営協議会委員
委 員	寺尾すみ子	あま市社会教育委員代表
委 員	照喜名一男	名古屋音楽大学名誉教授
委 員	服部 岩雄	税理士
委 員	後藤 幹寿	あま市企画財政部長
委 員	・川 晋市	あま市総務部長
委 員	木村 元彦	あま市教育部長 (前任：三浦 和己 平成 29 年 3 月 31 日まで)

## 第2 委員会の開催経過

委員会は計 6 回開催した。開催日と主な議題は次に示すとおりである。

審査委員会	開催日	主な議題
第 1 回	平成 28 年 10 月 18 日	・ 指定管理者制度の概要について ・ 募集要項及び業務仕様書について ・ 選定の日程について
第 2 回	平成 28 年 11 月 22 日	・ 募集要項等の審議及び承認について ・ 業務仕様書の審議及び承認について
第 3 回	平成 29 年 2 月 21 日	・ 書類審査について
第 4 回	平成 29 年 5 月 10 日	
第 5 回	平成 29 年 7 月 4 日	・ プレゼンテーションに関する事前説明について
第 6 回	平成 29 年 7 月 25 日	・ プレゼンテーションについて ・ 優先候補者及び次点候補者の決定について

### 第3 審査結果

#### 1 資格審査

下記の2グループから応募書類が提出され、必要書類に不備がなく、参加資格要件を満たしていることを確認した。

グループ名	受付記号	グループ構成	
ホームックス・ピーアンドピーグループ	A	代表企業	ホームックス株式会社名古屋支店
		構成企業	株式会社ピーアンドピー
あま SL 共同事業体	B	代表企業	昭和建物管理株式会社
		構成企業	株式会社リブネット

#### 2 提案審査

上記グループからの提案について、審査基準に基づき点数を付与した。

なお、審査の際は参加グループ名及び企業名等を伏せ、受付後に定めた受付記号（ホームックス・ピーアンドピーグループは「A」、あま SL 共同事業体は「B」）により、全ての審査を行った。

審査結果は以下のとおりである。

##### 【美和文化会館】

評価項目	審査のポイント	配点	A	B
管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務内容を理解しているか。</li> <li>施設の維持管理は適切に行われるか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	29	30
人員配置・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の確保、組織図、勤務体制は適切な人員配置となっているか。</li> <li>会館業務に必要な研修等の実施が計画されているか。</li> <li>市内居住者、現職者の雇用に対する考え方や具体的計画が示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	33	30
利用促進 問合せ・苦情・要望への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用促進に対する考え方や具体的計画が示されているか。</li> <li>利用者からの意見収集方法やその対応等について具体的に示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	31	28
自主事業 地域・ボランティアとの連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の設置目的に合致し、文化の杜を効果的に利用した魅力ある事業が具体的に計画されているか。</li> <li>地域、ボランティアとの連携、協力計画が示されているか。</li> </ul>	80 (10点×8人)	65	58

【美和図書館】

評価項目	審査のポイント	配点	A	B
管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務内容を理解しているか。</li> <li>・ 施設の維持管理は適切に行われるか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	27	31
人員配置・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の確保、組織図、勤務体制は適切な人員配置となっているか。</li> <li>・ 図書館業務に必要な研修等の実施が計画されているか。</li> <li>・ 市内居住者、現職者の雇用に対する考え方や具体的計画が示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	34	31
利用促進 問合せ・苦情・要望 への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用促進に対する考え方や具体的な計画が示されているか。</li> <li>・ 利用者からの意見収集方法やその対応等について具体的に示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	32	33
自主事業 地域・ボランティア との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設の設置目的に合致し、文化の杜を効果的に利用した魅力ある事業が具体的に計画されているか。</li> <li>・ 地域、ボランティアとの連携・協力計画が示されているか。</li> </ul>	80 (10点×8人)	66	60
図書資料・逐次刊行 物等の購入 選書・収書・保存等 について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書資料等の購入に対する考え方や購入計画が示されているか。</li> <li>・ 選書、収書、保存等に対する考え方や具体的方策が示されているか。</li> </ul>	80 (10点×8人)	21	55

【ふれあいの森】

評価項目	審査のポイント	配点	A	B
管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務の内容を理解しているか。</li> <li>・ 施設の維持管理は適切に行われるか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	26	27
人員配置・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者サービスに配慮した適切な人員配置となっているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	25	28
利用促進 問合せ・苦情・要望 への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用促進に対する考え方や具体的な計画が示されているか。</li> <li>・ 利用者からの意見収集方法やその対応等について具体的に示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	28	28

【総合】

評価項目	審査のポイント	配点	A	B
管理運営能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収支計画の実現性はあるか。</li> <li>・ 指定期間中、確実に事業を継続することが可能な財政的体力があるか。</li> <li>・ 類似施設の管理運営実績はあるか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	23	26
独自性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実現可能な、提案者のオリジナリティを發揮した事業が提案されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	31	26
危機管理等情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難訓練の実施やマニュアルの作成等について計画されているか。</li> <li>・ 災害発生時等の施設運営について示されているか。</li> <li>・ 文化会館、図書館、ふれあいの森において、防災、防犯に対して連携や協同体制がとられているか。</li> <li>・ 個人情報保護等に関して示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	32	26
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 積極的な情報発信計画が示されているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	31	31
経費削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経費削減、省エネ対策への考え方や、具体的な計画が示されており、その効果が提案金額に表れているか。</li> </ul>	40 (5点×8人)	30	26

総合点数

800 (100点×8人)	564	574
------------------	-----	-----

なお、各評価項目における採点基準は下記のとおりである。

点数（括弧内は配点が10点の場合）	採点基準
5 (10)	非常に優れた提案である。
4 (8)	優れた提案である。
3 (6)	十分な提案である。
2 (4)	やや不十分な提案である。
1 (2)	不十分な提案である。
0	提案されていない。

### 3 講評

#### (1) 審査結果について

委員会は、審査基準に基づき、厳正かつ公正に審査を行い、あま SL 共同事業体を優先候補者として選定した。

#### (2) あま SL 共同事業体を優先候補者とした主な点

委員会では、以下の点を主な理由に、あま SL 共同事業体を優先候補者と決定した。

##### 【美和文化会館】

- ・ 市民から文化会館の活用提案を募るといふ提案がされており、現在実施している事業は継続しつつ、市民ニーズを反映させながら新規事業を展開することが期待できる。
- ・ 副館長の事務分担や職員の勤務体制が明確に示されているとともに、利用率増加のための具体的数値目標が立てられており、安定した管理運営と利用者満足度向上を目指す姿勢がみられた。
- ・ 市制 10 周年記念事業について、市の事業との連携に言及があった。
- ・ ボランティア団体と定期的に意見交換会を開催し、信頼関係を構築していく前向きな姿勢がみられた。

##### 【美和図書館】

- ・ 七宝公民館読書室、甚目寺公民館図書室からのリクエスト受け等を行うことで、市民からの要望に応えられる図書館運営を目指す姿勢がみられた。
- ・ 市内全保育園、幼稚園への出張読み聞かせサービスの実施等、サービスの向上が期待できる。
- ・ 図書館における人員配置が明確に示されており、安定した管理運営が望める。
- ・ 独自の選書データベースを用いた選書を行い、書評家等の専門家による確認、指導を受けることで、あま市の文化、産業等を踏まえた「あま市らしさ」を特徴付ける蔵書を構築する旨が示されていた。
- ・ 課題解決のためのレファレンスサービス（※）や地域資料の活用といった利用者サービスを図書館の役割と踏まえ、職員のスキルアップのためのグループワーク研修やレファレンス研修の内容が示されていた。
- ・ 図書館資料購入費、逐次刊行物購入費について、市側提示額を上回り、利用者ニーズに応える姿勢がみられた。
- ・ 今まで図書館を利用したことがない方の潜在的ニーズを把握するため、街頭アンケートや WEB アンケートを実施する旨が示されていた。



#### 【ふれあいの森】

- ・ 市民の意見を取り入れながら、ふれあいの森でどのような事業ができるかを模索し、賑わいを創出する旨が示されていた。
- ・ ホームページや SNS を活用し、四季折々の変化を情報発信する旨が示されていた。
- ・ 植栽管理について、地元業者へ委託する旨が示されており、緊急時における迅速な対応が期待できる。

#### 【総合】

- ・ 年度ごとの収支計画が詳細に示されており、提案内容との整合性が確認できたため、安定感、安心感のある管理運営が期待できる。
- ・ 西尾張 CATV との協力に関する提案が示されており、地元密着の運営を重視する姿勢がみられた。

#### (※) レファレンスサービス

図書館利用者が学習、研究、調査を目的として必要な情報、資料などを求めた際に、図書館員が情報そのものあるいはそのために必要とされる資料を検索、提供、回答することによってこれを助ける業務。

## 4 意見

市と協定を締結して本事業を実施するにあたり、自ら提案した内容に責任を持ち誠実に遂行するよう努め、委員から評価された「市民と協同した施設の活用」や「図書館サービスの更なる拡充」等について確実に実行することで、あま市文化の杜を文化振興の拠点となる施設にしていきたい。